

公開動画詳細一覧

分野	区分	講座名
1.乳児保育 (NH)	NH1.乳児の世界 (井桁容子：非営利団体コドモノミカタ)	NH1-1.乳児への保育者のまなざし
		NH1-2.0,1,2歳児の心の育ちと人との関わり1
		NH1-3.0,1,2歳児の心の育ちと人との関わり2
		NH1-4.0,1,2歳児の遊びと学び
		NH1-5.子どもも親も保育者も幸せになるには
	NH2.乳児保育の基本 (川辺尚子：保育のデザイン研究所)	NH2-1.子どもたちの未来を育む「幼児教育・保育」とは
		NH2-2.「資質・能力の3つの柱」乳幼児期に育む力
		NH2-3.養護と教育の一体的な展開
	NH3.発達をふまえた保育（0～2歳） (川辺尚子：保育のデザイン研究所)	NH3-1.発達過程の理解
		NH3-2.乳児保育
		NH3-3.1歳以上3歳未満児の保育
	NH4.子どもの「やりたい！」が発揮される環境（0～2歳） (宮里暁美：お茶の水女子大学)	NH4-1.自ら育とうとするものを育たせようとする心
		NH4-2.0歳児クラスの保育から見える環境の在り方
		NH4-3.1歳児・2歳児クラスの保育から見える環境の在り方
		NH4-4.感じる！を大切に外に出よう！
		NH4-5.一日の保育の流れから
	NH5.乳児への適切な関わり (井桁容子：非営利団体コドモノミカタ)	NH5-1.生活習慣と保育者の関わり - 食事・睡眠を中心に -
		NH5-2.感情表現への対応 - 泣きの捉え方 -
		NH5-3.「イヤ」「ダメ」への対応
		NH5-4.ケンカへの対応
	NH6.子どもの姿に基づいた指導計画（0～2歳） (和田美香：東京家政学院大学)	NH6-1.指針・要領を踏まえた計画
		NH6-2.子どもの人権の視点から考える指導計画
		NH6-3.子どもの姿から考える指導計画
		NH6-4.子どもの姿を振り返り、計画につなげる保育の流れ
	NH7.0～2歳児を中心とした異年齢での保育 (高城恵子：保育のデザイン研究所)	NH7-1.異年齢の子どもとの関わりの中で育つこと
		NH7-2.子どもが生活し、遊ぶ空間を考える
		NH7-3.子どもとの楽しい生活を考える - 食事シーンをもとに -
		NH7-4.遊びを豊かに1 - 室内を中心に -
NH7-5.遊びを豊かに2 - 園外での活動編 -		
NH8.写真を使った記録 (川辺尚子：保育のデザイン研究所)	NH8-1.保育の中で写真を撮る - その意味を探る -	
	NH8-2.保育の中での写真の撮り方	
	NH8-3.写真記録を保育に活用する	
	NH8-4.写真を使って伝える - ドキュメンテーションを作成しよう -	
2.幼児教育 (YK)	YK1.幼児教育の意義 (無藤隆：白梅学園大学)	YK1-1.日本の幼児教育・保育のこれから1 - 要領・指針の考え方を捉える -
		YK1-2.日本の幼児教育・保育のこれから2 - 子どもの姿ベースで考える -
		YK1-3.日本の幼児教育・保育のこれから3 - 幼児教育と小学校教育の接続 -
	YK2.幼児教育の基本 (川辺尚子：保育のデザイン研究所)	YK2-1.「主体的・対話的で深い学び」どのようにして育むのか
		YK2-2.環境を通して行う保育
	YK3.発達をふまえた保育（3～5歳） (川辺尚子：保育のデザイン研究所)	YK3-1.3歳以上児の保育
		YK3-2.幼児期の終わりまでに育ってほしい姿
	YK4.幼児の世界（豊かな遊びの展開） (利根川彰博：こども教育宝仙大学)	YK4-1.保育者の「幼児イメージ」と子どもの遊び
		YK4-2.子どもの主体的な遊びと「危険」の捉え方
		YK4-3.「見立て遊び」と「〇〇みたい」に見えちゃう不思議
		YK4-4.「ままごと遊びセット」と「見立て遊び」
		YK4-5.幼児の想像力と遊び

2.幼児教育 (YK)	YK5.子どもの「やりたい！」が発揮される環境（3～5歳） (宮里暁美：お茶の水女子大学)	YK5-1.子どもとは何か？
		YK5-2.子どもが育つ幼児期の教育の在り方
		YK5-3.各年齢の保育のポイント
		YK5-4.保育者の役割は？
		YK5-5.子どもが育つ保育環境とは？
	YK6.子どもの姿に基づいた指導計画（3～5歳） (北野幸子：神戸大学)	YK6-1.指針・要領を踏まえた計画
		YK6-2.子どもの人権の視点から考える指導計画
		YK6-3.子どもの姿から考える指導計画
		YK6-4.子どもの姿を振り返り、計画につなげる保育の流れ
		YK6-5.子どもの姿に基づいた指導計画の活用とこれからの幼児教育
	YK7.保幼小連携と接続 (松壽洋子：明治学院大学)	YK7-1.保幼小連携・接続の意義と現状
		YK7-2.幼稚園教育要領・小学校学習指導要領等と保幼小連携・接続
		YK7-3.保幼小の交流
		YK7-4.就学前のカリキュラムとスタートカリキュラム
		YK7-5.保育・幼児教育の評価と保護者との連携
	YK8.計画・実践・振り返りの実際 (川辺尚子：保育のデザイン研究所)	YK8-1.「カリキュラム・マネジメント」保育の質を向上させるために
		YK8-2.実践の中で子どもの姿をとらえる
		YK8-3.実践を記録する
		YK8-4.実践の記録を基に計画を立てる
YK8-5.子ども理解に基づいた評価・改善		
YK9.架け橋プログラム (無藤隆：白梅学園大学)	YK9-1.幼児教育と小学校教育を結ぶ架け橋プログラムが目指すもの1	
	YK9-2.幼児教育と小学校教育を結ぶ架け橋プログラムが目指すもの2	
YK10.海外にルーツをもつ子ども・保護者への支援 (内田千春：東洋大学)	YK10-1.言語や文化が多様な子どもたちとの保育	
	YK10-2.出会いと受け入れの時期 配慮と園運営	
	YK10-3.園生活を見通した言葉の力を育む保育	
	YK10-4.子育ての支援と地域ネットワークの活用	
3.障害児保育 (SH)	SH1.障害とその支援に関する理解 (久保山茂樹：国立特別支援教育総合研究所)	SH1-1.障害とはなにか
		SH1-2.障害の考え方の変遷
		SH1-3.共生社会と特別支援教育
		SH1-4.合理的配慮と基礎的環境整備、そして、保育
	SH2.気になる子どもの視点から保育を見直す (久保山茂樹：国立特別支援教育総合研究所)	SH2-1.保育における特別な支援
		SH2-2.個に応じることと集団が変わること
		SH2-3.保育がうまくいかないのは子どもだけに原因があるのだろうか
		SH2-4.子どもはいまここを懸命に生きている
		SH2-5.気になる子どもの視点から保育を見直す1
		SH2-6.気になる子どもの視点から保育を見直す2
	SH3.障害児の発達への援助 (差波直樹：八戸学院大学短期大学部)	SH3-1.子ども一人一人の特性を理解した関わり1
		SH3-2.子ども一人一人の特性を理解した関わり2
		SH3-3.子ども一人一人の特性を理解した関わり3
		SH3-4.子ども一人一人の特性を理解する
		SH3-5.子ども一人一人の特性に応じた支援
		SH3-6.特別な支援を必要とする子どもへの援助
	SH4.障害児保育の指導計画、記録及び評価 (三浦主博：仙台白百合女子大学)	SH4-1.全体的な計画に基づく指導計画
		SH4-2.障害児保育の計画
SH4-3.個別の指導計画作成1-観察と記録-		
SH4-4.個別の指導計画作成2-目標の設定-		
SH4-5.計画に基づく障害児保育の実践		
SH4-6.障害児保育の評価		

3.障害児保育 (SH)	SH5.気になる子どもの保護者への支援・保護者との協働 (久保山茂樹：国立特別支援教育総合研究所)	SH5-1.気になる子どもを取り巻くつながり
		SH5-2.親子の歴史を見守る母子保健の役割
		SH5-3.気になる子どもの保護者のおもいを想像する 1
		SH5-4.気になる子どもの保護者のおもいを想像する 2
		SH5-5.気になる子どもの保護者のおもいを想像する 3
		SH5-6.保護者の歴史から学ぶ、そして、協働する
	SH6.関係機関との連携 (若月芳浩：玉川大学・四季の森幼稚園)	SH6-1.障害児保育と日々の保育の関係
		SH6-2.保護者や関係諸機関との連携
	SH7.医療的ケアが必要な子どもの保育 (二宮祐子：和洋女子大学 落合家 うーたん保育園 黒井良子：保育デリバリー代表 若月芳浩：玉川大学・四季の森幼稚園)	SH7-1.医療的ケア児保育とは
		SH7-2.医療的ケア児の園生活
		SH7-3.医療的ケア児とご家族へのインタビュー【落合家】
		SH7-4.医療的ケア児実践園 訪問【うーたん保育園の一日】
		SH7-5.医療的ケア児実践園 訪問【うーたん保育園一年のあゆみ】
		SH7-6.医療的ケア児実践園 うーたん保育園【職員の方々へのインタビュー】
		SH7-7.医療的ケア児との出会い
		SH7-8.医療的ケア児の園での生活・遊び
		SH7-9.インクルーシブな保育の視点から見た医療的ケア児の保育
	SH8.インクルーシブな保育 (若月芳浩：玉川大学・四季の森幼稚園)	SH8-1.障がいの理解と診断の関係を保育の視点から考える
		SH8-2.障がいのある子ども・気になる子どもの保育についての基本的考え方
SH8-3.保育における合理的配慮を具体的に検討する		
SH8-4.インクルーシブな保育を実現するために必要なこと		
SH8-5.四季の森幼稚園へのインタビュー		
4.食育・アレルギー対応 (SA)	SA1.栄養に関する基礎知識 (太田百合子：東洋大学)	SA1-1.栄養の基礎的概念、栄養素の種類と特徴
		SA1-2.日本人の食事摂取基準の基礎知識 - 献立・調理の基本 -
		SA1-3.食事バランスガイドの活用
		SA1-4.発育と栄養状態の把握
		SA1-5.衛生管理の理解と対応
	SA2.食育の理解と計画等 (太田百合子：東洋大学)	SA2-1.食育の理解保育所の特性を活かした食育
		SA2-2.第4次食育推進基本計画の理解と展開
		SA2-3.養護と教育を一体的に展開する食育
		SA2-4.食育計画 - マネジメントサイクルの活用 -
		SA2-5.食育のための整備・環境
		SA2-6.食育のための多職種との連携
	SA3.授乳・離乳食・幼児食の進め方と保護者支援 (太田百合子：東洋大学)	SA3-1.授乳・離乳食の進め方
		SA3-2.幼児食の進め方
		SA3-3.食の保護者支援・災害への備え
		SA3-4.食の困りごとの内容と園における個別対応
		SA3-5.個別の食生活指導及び支援
	SA4.保育所における食事の提供ガイドライン (太田百合子：東洋大学)	SA4-1.保育所における食事の提供ガイドラインの理解
		SA4-2.食事の提供における質の向上
	SA5.アレルギー疾患の理解 (長谷川実穂：昭和大学医学部小児科学講座)	SA5-1.食物アレルギーの診断
		SA5-2.食物アレルギーの診断方法
SA5-3.食物アレルギーの診断と誤解		
SA5-4.食物アレルギーの食事		
SA5-5.食物アレルギーの食品の特徴		

4.食育・アレルギー対応 (SA)	SA6. 保育所におけるアレルギー対応ガイドライン (長谷川実穂：昭和大学医学部小児科学講座)	SA6-1. 園や学校での対応 - リスクマネジメント-	
		SA6-2. アレルギー疾患生活管理指導表の使い方	
		SA6-3. 具体的な給食対応の取り組み	
		SA6-4. 調理工程での注意	
		SA6-5. 食事提供時の注意	
		SA6-6. 食物アレルギー対策の準備	
		SA6-7. 緊急時対応	
	SA7. 食育計画の作成と活用 (太田百合子：東洋大学)	SA7-1. 食育計画づくり～栽培活動	
		SA7-2. 食育計画づくり～調理体験活動	
		SA7-3. 体調不良時及び配慮を要する子どもへの対応	
		SA7-4. 栄養に関する制度	
	5. 保健衛生・安全対策 (HA)	HA1. 保健計画の作成と活用 (細井香：東京家政大学)	HA1-1. 子どもの保健とは - 子どもの健康について考えてみましょう-
			HA1-2. 現代社会における子どもの生活習慣の現状
			HA1-3. 子どもの発育・発達を理解
HA1-4. 保健活動の記録と評価 - 身体計測とその記録、評価について-			
HA1-5. 個別的な配慮を必要とする子どもへの対応			
HA1-6. 保健計画の作成			
HA2. 感染症の基本的事項と予防 (細井香：東京家政大学)		HA2-1. 感染症に対する基本的事項	
		HA2-2. 感染症の予防1 - 感染源・感染経路別対策-	
		HA2-3. 感染症の予防2 - 感受性対策-	
		HA2-4. 感染症の予防3 - 衛生管理と室内環境の整備-	
HA3. 感染症の疑い時、発生時の対応 (細井香：東京家政大学)		HA3-1. 感染症の疑い時、発生時の対応1 - 感染症の疑いのある子どもへの対応1-	
		HA3-2. 感染症の疑い時、発生時の対応1 - 感染症の疑いのある子どもへの対応2-	
		HA3-3. 感染症の疑い時、発生時の対応2 - 感染症発生時の対応-	
		HA3-4. 感染症対策の実施体制	
		HA3-5. 保育の場において血液を介して感染する病気を防止するためのガイドライン	
HA4. 保育施設における危機管理とは (脇貴志：株式会社アイギス)		HA4-1. 事故防止及び健康安全管理に関する組織的取組	
		HA4-2. 職員の責任1	
		HA4-3. 職員の責任2	
		HA4-4. リスクとリターン1	
		HA4-5. リスクとリターン2	
		HA4-6. 危機管理で大切なものは意識	
HA5. 新制度の中の危機管理 (脇貴志：株式会社アイギス)		HA5-1. 新制度と保育事故	
		HA5-2. 新制度と安全の根拠	
		HA5-3. 重要事項説明	
	HA5-4. ガイドライン1		
	HA5-5. ガイドライン2		
	HA5-6. ガイドライン3		
	HA5-7. ガイドライン4		
	HA5-8. 事故分析レポート		
	HA5-9. ヒヤリハットの法則		
	HA5-10. コミュニケーション		
HA6. 保育施設における災害対策とは (脇貴志：株式会社アイギス)	HA6-1. 進化する災害対策		
	HA6-2. 災害後の対策		
HA7. 子どものバス送迎とその安全対策等 (脇貴志：株式会社アイギス)	HA7-1. 事故の原因を理解する		
	HA7-2. 対策を検証する		
HA8. 安全計画 (脇貴志：株式会社アイギス)	HA8-1. 安全計画の策定		
	HA8-2. 安全計画を保育の中に入れる		

6.保護者支援・子育て支援 (HK)	HK1.保育の専門性を生かした子育て支援 (亀崎美沙子：十文字学園女子大学)	HK1-1.保護者に対する子育て支援の機能と役割
		HK1-2.保護者に対する子育て支援と「子どもの最善の利益」
		HK1-3.子育て支援の基本
		HK1-4.園の特性・保育の専門性を活用した子育て支援
	HK2.保護者との関わりで大切にすべきこと (大方美香：大阪総合保育大学)	HK2-1.保育施設における保護者支援の原則
		HK2-2.大人の生活変化→子どもの生活変化
		HK2-3.子育ての変化→何を支援するのか
		HK2-4.乳児保育と子育て支援
		HK2-5.保護者支援の原則
	HK3.保護者に対する子育て支援の実際 (田尻さやか：お茶の水女子大学)	HK3-1.保護者に対する相談援助の原則
		HK3-2.保護者に対する相談援助のプロセス1
		HK3-3.保護者に対する相談援助のプロセス2
		HK3-4.つながりを育む支援の実際 -グループの力を使って-
		HK3-5.共に育つ子育て支援とは
	HK4.保護者とのコミュニケーションのポイント (高城恵子：保育のデザイン研究所)	HK4-1.保護者へのまなざしとコミュニケーションのポイント【解説編】
		HK4-2.保護者へのまなざしとコミュニケーションのポイント【ワーク編】
	HK5.地域における子育て支援の実際 (松田妙子：NPO法人せたがや子育てネット)	HK5-1.地域の子育てについての社会資源1
		HK5-2.地域の子育てについての社会資源2
		HK5-3.地域の子育て家庭に対する支援1
		HK5-4.地域の子育て家庭に対する支援2
		HK5-5.地域の保護者に対する相談1
		HK5-6.地域の保護者に対する相談2
	HK6.児童虐待 (佐藤まゆみ：淑徳大学短期大学部)	HK6-1.児童虐待の基礎的理解
		HK6-2.児童虐待の実態
		HK6-3.児童虐待の発見・通告・対応
		HK6-4.虐待を受けた(含疑い)児童と保護者への支援
	HK7.関係機関との連携・地域資源の活用 (矢萩恭子：和洋女子大学)	HK7-1.保育所に求められる関係機関等との連携・協働1
		HK7-2.保育所に求められる関係機関等との連携・協働2
HK7-3.連携を必要とする社会資源・地域資源、専門職等		
HK7-4.地域資源を活用した個別配慮の必要性		
HK7-5.子どもの貧困をめぐる問題について関係機関等との連携上の留意事項と課題		
HK8.保護者支援・子育て支援基本編 (川辺尚子：保育のデザイン研究所)	HK8-1.社会で子育てを支援する	
	HK8-2.保護者に対する子育て支援	
7.マネジメント (MG)	MG1.保育施設における組織マネジメントとは (矢藤誠慈郎：和洋女子大学)	MG1-1.マネジメントとは -何をマネジメントするか-
		MG1-2.保育の質を高める組織環境
		MG1-3.質向上へのマネジメントサイクル -PDCAサイクル-
		MG1-4.目標管理 -組織目標の設定-
	MG2.保育施設のための法律ガイド (木元有香：鳥飼総合法律事務所)	MG2-1.総論
		MG2-2.各論1(事故・感染症)・各論2(保護者対応)・各論3(不祥事対応)
	MG3.保育施設における子どもの人権 (高城恵子：保育のデザイン研究所)	MG3-1.子どもの人権と不適切な保育
		MG3-2.事例を基に不適切な保育を考える
		MG3-3.不適切な保育を発生させないためにやるべきことと虐待が疑われる事案が発生した場合の対応
	MG4.保育施設における個人情報保護 (高城恵子：保育のデザイン研究所)	MG4-1.個人情報・プライバシーの保護【基礎編】
		MG4-2.個人情報・プライバシーの保護【事例編】
	MG5.保育施設におけるリーダーシップとは (鈴木正敏：兵庫教育大学)	MG5-1.保育施設におけるリーダーシップとは
		MG5-2.分散型リーダーシップと協働するチーム作り
		MG5-3.保育施設におけるリーダーシップの構造から考える
		MG5-4.保育施設におけるリーダーシップを創造する

7.マネジメント (MG)	MG6.園内研修の進め方 (瀧川光治：大阪総合保育大学)	MG6-1.園内研修をどう進めるか
		MG6-2.共通認識を持つための園内研修
		MG6-3.実践と3法令を結び付けるための園内研修
		MG6-4.発想力を広げるための園内研修
	MG7.実習指導と人材育成 (小櫃智子：東京家政大学)	MG7-1.保育士・幼稚園教諭養成課程の理解と実習指導の意義
		MG7-2.実習受け入れ準備とオリエンテーションの実際
		MG7-3.実習指導の基本と実践
		MG7-4.実習の振り返りと実習評価の実際
	MG8.部下とのコミュニケーションの基本 (中里弘樹：セルフケア・ラーニング)	MG8-1.職員とのコミュニケーションに行き交う感情
		MG8-2.園長・主任が知っておきたい「気持ちのコントロール」
		MG8-3.園長・主任の「こころのまなざし」を整える
		MG8-4.職員とのコミュニケーションにおける「適切な自己責任」
	MG9.職員のメンタルヘルス対策 (中里弘樹：セルフケア・ラーニング)	MG9-1.保育現場で働く専門職のセルフケア
MG9-2.保育施設におけるチーム内のラインケア		
MG10.働きやすい職場環境づくり (木元有香：鳥飼総合法律事務所)	MG10-1.労務管理 1	
	MG10-2.労務管理 2	
MG11.園内研修のファシリテーション (鈴木健史：東京立正短期大学)	MG11-1.園内研修におけるファシリテーション	
	MG11-2.ファシリテーターの存在意義と役割	
	MG11-3.様々な園内研修	
	MG11-4.チームによるファシリテーション	
MG12.ICT活用 (田中佐知子：ユニファ株式会社)	MG12-1.ICTにより写真を活用する	
MG13.業務継続計画 (脇貴志：株式会社アイギス)	MG13-1.業務継続計画作成のポイント	
8.保育実践 (HJ)	HJ1.豊かな遊びと安全 (川辺尚子：保育のデザイン研究所)	HJ1-1.安全に配慮しながら子どもが出会う環境を豊かにする1
		HJ1-2.安全に配慮しながら子どもが出会う環境を豊かにする2
		HJ1-3.安全に配慮しながら豊かな遊びをめざそう【乳児編】
		HJ1-4.安全に配慮しながら豊かな遊びをめざそう【幼児編】
		HJ1-5.自園の環境を「豊かな遊び」と「安全」という観点で見よう
	HJ2.運動遊び (吉田伊津美：東京学芸大学)	HJ2-1.領域「健康」と運動遊び
		HJ2-2.多様な動きって何だろう
		HJ2-3.運動遊びを指導する -動きを引き出す環境-
		HJ2-4.運動遊びを指導する -子どもの自己決定を尊重する-
	HJ3.わらべうた (久津摩英子：わらべうた実践家)	HJ3-1.わらべうた -こころと心をつなげるふれあい遊び-
		HJ3-2.乳児向けのわらべうた
		HJ3-3.1・2歳児向けのわらべうた
		HJ3-4.3・4・5歳児向けのわらべうた
	HJ4.感性を育む音楽表現 (吉永早苗：東京家政学院大学)	HJ4-1.乳幼児の表現についての見方・考え方について
		HJ4-2.乳幼児の音感受の世界を覗いてみよう
		HJ4-3.声の感受と表現
		HJ4-4.音を表現すること・音楽を表現すること
		HJ4-5.感性を育む音楽表現のために
	HJ5.保育施設で子どもと絵本を楽しむ (野口隆子：東京家政大学)	HJ5-1.保育における絵本
		HJ5-2.絵本の魅力
HJ5-3.絵本と保育の環境		
HJ5-4.子どもを取り巻く社会と絵本		

8.保育実践 (HJ)	HJ6.子どもの表現（主に造形）の理解と援助 (花原幹夫：白梅学園短期大学)	HJ6-1.感じること（感覚・感性など）と表現
		HJ6-2.表現（主に造形表現）の理解
		HJ6-3.表現（主に造形表現）の援助
		HJ6-4.造形ワーク1 -変化のプロセスを楽しもう-
		HJ6-5.造形ワーク2 -見たことのない生き物を作ろう-
	HJ7.身近な自然とかかわる保育 (松本信吾：岐阜聖徳学園大学)	HJ7-1.なぜ自然とかかわることが大切なのか
		HJ7-2.自然とかかわりの実際
		HJ7-3.自然とかかわりにおける子どもの経験内容
		HJ7-4.自然とかかわりを支える保育者の援助
	HJ8.保育に活かす絵本とおはなしの世界 (こがようこ：絵本作家・絵本コーディネーター)	HJ8-1.絵本・紙芝居・語り・小道具・手遊び～導入編～
		HJ8-2.絵本・紙芝居～声は愛情のシャワー～
		HJ8-3.語り（素話）～小さなおはなしを楽しもう～
HJ8-4.おはなし小道具・手遊び～作ってみよう・遊んでみよう～		
9.社会人力 (SR)	SR1.（新人研修）保育者の基礎となる力 (高城恵子：保育のデザイン研究所)	SR1-1.社会人として基礎となる力
		SR1-2.子どもと共にある保育者として
		SR1-3.保護者と信頼を築くための姿勢
		SR1-4.組織の一員としての姿勢
		SR1-5.「保育者の基礎となる力」のまとめ
	SR2.（新人研修）保育者の基礎となる力2 (宮里暁美：お茶の水女子大学) (高城恵子：保育のデザイン研究所)	SR2-1.（新人研修）保育者の基礎となる力の振り返り
		SR2-2.子どもとの関わり
		SR2-3.保護者との関わり
		SR2-4.職員間の関わり
		SR2-5.保育者である自分への問い
		SR2-6.これからのあなたへ
	SR3.保育施設におけるコミュニケーション1 (中里弘樹：セルフケア・ラーニング)	SR3-1.肯定的な職場風土を創るコミュニケーションその1 -基本的関わり編-
		SR3-2.肯定的な職場風土を創るコミュニケーションその2 -話し合い編-
		SR3-3.肯定的な職場風土を創るコミュニケーションその3 -勇気づけ編-
		SR3-4.肯定的な職場風土を創るコミュニケーションその4 -認め合い編-
	SR4.保育施設におけるコミュニケーション2 (中里弘樹：セルフケア・ラーニング)	SR4-1.否定的な場面を乗り越えるコミュニケーションその1 -とらえ方を変える-
SR4-2.否定的な場面を乗り越えるコミュニケーションその2 -きき方を変える-		
SR4-3.否定的な場面を乗り越えるコミュニケーションその3 -責めずに伝える-		
SR4-4.否定的な場面を乗り越えるコミュニケーションその4 -黙らずに伝える-		
10.園探険(NE)	NE1.野中こども園（静岡県）の日常の風景から	NE1-1.園庭で遊ぶ乳児を中心に
		NE1-2.室内で絵を描く幼児を中心に
11.給食・看護 等(KK)	KK1. 保育施設における看護師業務 (看護師：南木 千賀子) (川辺尚子：保育のデザイン研究所)	KK1-1.保育の原理 -共により良い保育をめざして-
		KK1-2.他職種との連携と看護師業務の指標 -看護師の役割とは-
		KK1-3.生命の保持・子どもの健康支援 -保育所保育指針と関連付けて-
		KK1-4.食育の推進環境及び衛生管理並びに安全管理災害への備え
		KK1-5.保健指導
		KK1-6.日々の業務と保護者との関わり

12.経営者・施設長等の学び (KM)	KM1.ポスト待機児童時代の保育の質と経営の質を考える (吉田正幸：保育システム研究所)	KM1-1.少子化の進行と保育の置かれた状況 – 保育は何に貢献できるのか? –	
		KM1-2.少子社会が保育にもたらす新たな課題 – 保育と地域子育て支援の包括的な展開 –	
		KM1-3.保育人材の定着・資質向上へ – これからの人材マネジメント –	
		KM1-4.教育・保育施設の可能性と今後の課題 – 保育の質と経営の質の両立 –	
	KM2.保育施設における人材マネジメントの基本 (矢藤誠慈郎：和洋女子大学)	KM2-1.人材マネジメントの基本 1	
		KM2-2.人材マネジメントの基本 2	
	KM3.子どもも大人もうれしい保育 (宮里暁美：お茶の水女子大学)	KM3-1.新設園の構想から設立へ	
		KM3-2.応援団と共に歩む園生活	
	KM4.保育施設における問題発生後の法的な対応 (木元有香：鳥飼総合法律事務所)	KM4-1.対園児、保育中の事故等の問題	
		KM4-2.対保護者の問題	
		KM4-3.対保育者（職員）の問題	
		KM4-4.対近隣・外部との問題	
	KM5.こども家庭庁設置で保育はどう変わるか (池本美香：株式会社日本総合研究所)	KM5-1.こども家庭庁設置で保育はどう変わるか – 海外の動向をふまえて –	
	13.インタビューシリーズ (IV)	IV1.かみいしづこどもの森 (脇淵竜舟：かみいしづこどもの森)	IV1-1.内向き志向で切り開く少子化の未来～園の環境等や保育内容の紹介～
			IV1-2.内向き志向で切り開く少子化の未来～PRにより園児倍増！～
IV1-3.内向き志向で切り開く少子化の未来～PRの実例紹介～			
IV2.株式会社ソラスト (家城悦子、他2名：株式会社ソラスト)		IV2-1.職員を大事にする事業運営で、離職率が大幅に改善！～本部長編～	
		IV2-2.職員を大事にする事業運営で、離職率が大幅に改善！～サポートチーム編～	

計 336講座